

問題3

精神分析に関する次の記述の中から、最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 技法として、前額法を用いている。
- ② 対象関係論では、生後1年間の早期の母子関係が重要視される。
- ③ エディプス・コンプレックスは、1歳半の子どもの発達課題である。
- ④ 逆転移とは、クライアントがセラピストに抱く感情である。
- ⑤ 小学生の子どもは、リビドーが活発になると考えられている。

問題4

心理職としての倫理に関する次の記述のうち、最も適切な組み合わせを下の①から⑤の中から一つ選びなさい。

- A. 心理職どうしで事例検討会を行う。
- B. カウンセリングの時間を毎回10分延長する。
- C. 友人の家族のカウンセリングを担当する。
- D. 面接室外でクライアントと意図的に会わない。

- ① A B
- ② A C
- ③ A D
- ④ B C
- ⑤ B D

問題5

新商品開発にあたり、試作品の2種類の好感度を比較する実験を行うことになった。40名の協力者にそれらを試してもらい、どちらが好ましいか判断してもらうことにした。2種類の試作品を比べてもらう際に気をつけるべきこととして、最も適切なものを次の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① 一定化
- ② カウンターバランス
- ③ サンプリング
- ④ マッチング
- ⑤ ランダム化

問題6

次の心理学用語とそれに関連する人物の組み合わせの中から、正しいものを一つ選びなさい。

- ① alexithymia — Sifneos, P. E.
- ② BIS/BAS — Cloninger, C. R.
- ③ CAPS — Lewin, K.
- ④ Id — Sheldon, W. H.
- ⑤ OCEAN — Cattell, R. B.

問題7

WAIS-IV の指標得点と下位検査の組み合わせの中から、正しいものを一つ選びなさい。

- ① VCI — 語音整列
- ② PRI — 絵の概念
- ③ WMI — 行列推理
- ④ PSI — 記号探し
- ⑤ WMI — 積木模様

問題8

高次脳機能障害および神経心理学検査に関する次の記述の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- ① 高次脳機能障害では、作話や妄想などの症状が現れることもある。
- ② ウィスコンシン・カード・ソーティングテスト (WCST) は、認知の柔軟性を評価できる。
- ③ 高次脳機能障害の記憶障害を評価するには、ストループ検査が有効である。
- ④ 以前に行った行動が繰り返し現れる保続は、高次脳機能障害の特徴の一つである。
- ⑤ リバーミード行動記憶検査には、展望記憶を測る項目も含まれている。

問題9

抗精神病薬の副作用に関する次の記述の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- ① 高プロラクチン血症
- ② 心電図異常
- ③ 続発性無月経
- ④ 賦活症候群
- ⑤ 錐体外路症状

問題10

24歳の男性A。大学在学中から自宅閉居がちとなり、3年生で中退した。以後は定職についていないが、かろうじて両親の援助下に一人暮らしをしていた。夜間に繁華街に外出し、居酒屋で見知らぬ男性を殴打したため、警察官に保護された。保護時に「自分を退学に追いやった黒幕があこの居酒屋にいと、神の声か教えてくれた」、「自分をこんな目に合わせた人間は他にもいる。その者達にも復讐を加えるつもりだ」と述べるため、精神障害を疑われて警察官同伴で精神科受診となった。精神保健指定医1名による診察の結果、幻覚妄想があり、入院を必要とすると判断された。

この場合に適用される精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）に基づく入院形態として最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① 任意入院
- ② 応急入院
- ③ 医療保護入院
- ④ 措置入院
- ⑤ 緊急措置入院

問題11

児童期の仲間関係に関する次の記述の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- ① 「ギャング集団」は女子よりも男子に特徴的な仲間関係である。
- ② 児童期の仲間関係では、各々の得意な面や多様性が尊重される。
- ③ 児童期は、行動を共にする仲間関係の中で、集団内のルールや役割分担を学び、社会性を発達させていく。
- ④ 児童期の仲間集団は、物理的近接性によって形成されることが多い。
- ⑤ 児童期の仲間集団は、同じ趣味を持っているというような類似性が重要な要素となる。

問題12

弟子入りし、技能を学び、やがて一人前となる学びを説明する概念として最も適切なものを、次の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① ジグソー学習
- ② 正統的周辺参加
- ③ 問題解決学習
- ④ プログラム学習
- ⑤ 古典的条件づけ

問題13

ADHD の診断補助で用いられる検査に関する次の記述の中から、誤っているものを一つ選びなさい。

- ① CAADID は、本人に対して行う面接法の検査である。
- ② CPT では、注意指標や衝動性指標を測定することができる。
- ③ ADI-R は、幼少期に生じた ADHD 行動について聴取する検査である。
- ④ CARRS は、質問紙法検査で本人用と観察者用の 2 種類がある。
- ⑤ ADHD-RS-IV は、5 歳から 18 歳までを対象としている。

問題14

運動技能、知覚技能及び認知技能に関わり、想起意識を伴わない記憶に関する次の選択肢の中から、最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 意味記憶
- ② 展望記憶
- ③ 偽りの記憶
- ④ 手続き記憶
- ⑤ エピソード記憶

問題15

令和 5 年 4 月に施行された、子どものための施策を社会全体で総合的かつ強力に推進する包括的な法律として、正しいものを次の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① こども基本法
- ② こどもの権利条約
- ③ 改正児童福祉法
- ④ こども大綱
- ⑤ こども・若者育成支援推進法

問題16

研究対象から得られたデータと研究者の視点を循環的に対比、分析し、理論構築を目指すもので、主にヒューマンサービスの領域で多用されている質的研究法として、正しいものを次の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① ナラティブ分析
- ② グラウンデッドセオリーアプローチ
- ③ アクションリサーチ
- ④ 参与観察
- ⑤ KJ法

問題17

次の心理療法・アプローチとそれに関連する人物の組み合わせの中から、正しいものを一つ選びなさい。

- ① マインドフルネスストレス低減法 — Kabat-Zinn, J.
- ② 認知療法 — Ellis, A.
- ③ 行動活性化療法 — D’Zurilla, T. J.
- ④ 論理療法 — Beck, A. T.
- ⑤ 問題解決療法 — Martell, C.

問題18

大学生と大学院生によって、オンライン授業の効果に違いがあるかを調べるため、A大学の大学生とB大学大学院の大学院生20名ずつに、リアルタイムのオンライン授業と対面授業の両方それぞれを体験してもらい、各体験後に学習内容についてのテストを実施した。

大学生と大学院生でオンライン授業の効果に違いがあるかを検討したいときに用いる要因計画として、正しいものを次の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① 1要因4水準計画
- ② 1要因被験者間計画
- ③ 2要因被験者間計画
- ④ 2要因被験者内計画
- ⑤ 2要因混合計画

問題19

労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度に関する次の記述の中から、正しいものを一つ選びなさい。

- ① ストレスチェック制度は、労働者のうつ病の早期発見を目的としている。
- ② 事業者は、ストレスチェックの実施者を兼ねることができる。
- ③ ストレスチェック制度は、1年以内ごとに1回、定期的実施される必要がある。
- ④ 事業者は、労働者の同意がなくても、その検査の結果を把握することができる。
- ⑤ 事業者は、一定以上の心理的負担が認められる全労働者に対し医師による面接指導を行わなければならない。

問題20

障害者の雇用に関する次の記述の中から、正しいものを一つ選びなさい。

- ① 就労移行支援は、原則1年間の利用が可能である。
- ② 法定雇用率制度は、事業主に対する努力義務である。
- ③ 就労継続支援A型事業の利用期間は2年間である。
- ④ 障害者雇用促進法は、法定雇用率制度を規定している法律である。
- ⑤ 障害者を雇用した事業主は、民間企業においては、合理的配慮の提供義務はない。

II. 次の専門用語について説明しなさい。

- (1) Higgins, E. T. の自己不一致理論
- (2) 統合失調症のドーパミン仮説

